



金魚との暮らし
5年目に入りました

いろいろ まだまだ ではありますが
飼い主だいぶ成長した！
と思います（思うことにします）

はじめて迎えた長手
朱文金 10匹セット
（朱文金色の子は1匹だけですが）
全員揃って2年を迎えることができました

到着時は白点びっしりで ぐったりだったのに
みるみる回復してくれたタフな子達





こうして記事を書かせていただく中で
どんなことを書いたらよいだろう？
といつも考えているのですが

私だったら 病気対策を聞きたい！

ああ でも 残念ながら
5年目金魚飼いは
これ！といえるものはありません

現状 丈夫な子が生き残ってくれている
という感じになっております

いろいろな金魚と暮らしてみても思うのは
ボディの長い子は丈夫
ボディが短くても 小顔
頭身の比率的にボディの長い子の方が
丈夫なんじゃないか？とか…



我が家は 完全室内飼い
しかも 年中冷暖房つけっぱなし
という環境でありまして
水温は年間を通して 20~29度

これは金魚にとって優しい環境
だとは思いますが
同時に寄生虫にとっても優しい環境！
なんじゃないかと考えるようになりました

そこで対策をとるようになり
功を奏しているように思うのですが
どうでしょう？
いつか確信が持てたら
お話ししたいと思います



『魚たちの愛すべき知的生活』
という本を読んだのですが

おわりに の章に

『魚に対する偏見の最大の原因は魚に表情が乏しいことだ』
とあってびっくり！

私が近く知っているのは金魚だけですが
とっても表情豊かだと感じているので～

え～と そう思っているのは
私だけじゃありませんよね？

